

令和5年度
第2回 伯寿の郷ユニット型特養運営推進会議議事録

1. 日時 令和5年7月18日(火) 14時～14時30分
2. 場所 伯寿の郷 会議室
3. 出席者
- | | |
|--------------|---------------------|
| 家族様代表 | 1名様 (入所者ご家族代表) |
| 地域住民代表者 | 1名様 (前安田交流センター館長) |
| 知見を有する者 | 1名様 (安田地区民生委員) |
| 市役所職員 | 1名様 (安来市介護保険課) |
| 地域包括支援センター職員 | 1名様 (包括支援センター相談支援員) |
| 施設職員 | 竹内施設長、田邊相談員 |

欠席者 山崎主任

4・挨拶 (施設長)

5. 会議次第

- (1) 入所者様の暮らしについて
- (2) 資質向上について
- (3) 質疑応答

議事録

議題に沿って、管理者より説明があり、質疑応答に入った。

(地域代表) コロナが5類に移行されてからのコロナ感染時の症状はどうですか。

(施設長) 咽頭痛、咳、鼻汁の症状があり、以前のような呼吸器が必要であるなどの重症化は少ないようです。しおのぎ製薬から飲み薬も出ました。
現在、検査には負担がかかりますが、薬に負担はかかりません。秋以降は負担が多くなるようです。

(地域代表) 介護職員の離職率が高く、入職者は少ないと聞きますが、そのあたりどうお考えですか。

(施設長) 需要と供給のバランスが悪く、入職者が非常に少ないです。一般企業に比べ給料が少なく、政府より処遇改善など出てはいますが、現場の職員にあてがわれているかというところでもないのです。有資格者への処遇は手厚くなっていますが、資格を持たない職員にも当たり前の給料が出るように協会から声を上げていかなければと考えます。

(地域代表) そうですね。安来市長は東京へ度々行っている。市や県が一緒になって、島根県や安来市の現状を言うべきでしょう。

(施設長) おっしゃる通りです。安来市民は、米子市や松江市に働きに出るため、安来は空洞化しております。介護の現場の担い手がおりません。

(地域代表) 崇高な理念だけでは、この先やっていけない。やはり賃金アップしなければ、職員は定着しないと思います。

(民生委員) 外国の方の採用はいかがですか。日本で働いて、母国へ仕送りすると聞きますが、働いても賃金が安ければ仕送りどころではない。自分が日本で生活するのに必死になってしまう。

(施設長) そうですね。ICTで言葉の壁は乗り越えられると思います。そういった面に投資したいと考えています。やはり、職場の環境が大事です。

(家族代表) 安来市内でコロナがまた出始めて、面会が窓越しになりましたが、先日までは、居室で会うことが出来ました。やっぱり家族としては、直接会った方がうれしいです。コロナが流行ると仕方がないことですが…。

(相談員) コロナの感染状況を見ながら、面会については都度変更してまいります。

(地域代表) 施設でコロナ感染者が出た場合、クラスターとなるのは何人ですか。クラスターが起こったことで、何かペナルティーがあるの？

(施設長) 施設内で5人以上感染するとクラスターです。ペナルティーはありません。

他、質問、意見なく終了。

次回：9月19日（火） 14時～